

DERWENT-ACC-NO: 1992-020232

DERWENT-WEEK: 199203

COPYRIGHT 2006 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Laminated sheets used for picture postcards etc. -
consisting of **pressed flowers or leaves** placed on paper
and covered with transparent heat-sealable **mesh** e.g.
polyethylene film

PATENT-ASSIGNEE: DYNIC CORP[DYNI]

PRIORITY-DATA: 1990JP-0066864 (March 19, 1990)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO	PUB-DATE	LANGUAGE	PAGES	MAIN-IPC
JP 03268943 A	November 29, 1991	N/A	000	N/A

APPLICATION-DATA:

PUB-NO	APPL-DESCRIPTOR	APPL-NO	APPL-DATE
JP 03268943A	N/A	1990JP-0066864	March 19, 1990

INT-CL (IPC): B29C065/02, B32B003/24 , B32B033/00

ABSTRACTED-PUB-NO: JP 03268943A

BASIC-ABSTRACT:

Laminated sheet comprises **pressed flowers or pressed leaves** held by paper, nonwoven fabric or textile sheet material and heat-sealable **mesh** film. The laminated sheet is produced by placing pressed flowers or pressed sheets on the paper or other sheet material, covering them with the heat-sealable film and heating them to adhere them.

USE/ADVANTAGE - To produce laminated sheets used as book markers, cards, picture postcards, packaging materials having decorated surfaces contg. pressed flowers or others. Transparent polyethylene, polypropylene, polyamide, polystyrene or their combination are used as the heat-sealable film. Perfume can be added to the pressed flowers or leaves.

CHOSEN-DRAWING: Dwg.0/0

TITLE-TERMS: LAMINATE SHEET PICTURE POSTCARD CONSIST **PRESS FLOWER**
LEAF PLACE
PAPER COVER TRANSPARENT HEAT SEAL **MESH** POLYETHYLENE FILM

DERWENT-CLASS: A32 P73

CPI-CODES: A11-B09A; A11-C01A1; A12-F; A12-P01; A12-S06B;

POLYMER-MULTIPUNCH-CODES-AND-KEY-SERIALS:

Key Serials: 0218 0226 0231 0239 0248 0304 1283 2434 2436 2440 2488 2513 2522
2595 2723 2725 2729 2763 2774 2791 2857 3254 3268 3318

Multipunch Codes: 014 02& 04- 040 041 046 047 050 055 056 141 381 431 435 440
442 445 446 477 502 516 523 56& 58& 597 600 641 678 688 720 727 022 023 023 024
030 128 243 243 244 248 251 252 259 272 272 272 276 277 279 285 325 326 331

SECONDARY-ACC-NO:

CPI Secondary Accession Numbers: C1992-008781

Non-CPI Secondary Accession Numbers: N1992-015325

⑫ 公開特許公報(A)

平3-268943

⑤Int.Cl.⁵

識別記号

庁内整理番号

⑬公開 平成3年(1991)11月29日

B 32 B 33/00

Z

7141-4F

3/24

6617-4F

// B 29 C 65/02

6122-4F

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全2頁)

⑭発明の名称 積層シート状物及び積層シート状物の製造方法

⑯特 願 平2-66864

⑰出 願 平2(1990)3月19日

⑱発 明 者 岸 田 壮 一 郎 滋賀県犬上郡多賀町大字多賀270 ダイニツク株式会社滋賀工場内

⑲発 明 者 安 田 堯 滋賀県犬上郡多賀町大字多賀270 ダイニツク株式会社滋賀工場内

⑳出 願 人 ダイニツク株式会社 京都府京都市右京区西京極大門町26番地

明 細 書

せることを特徴とする積層シート状物の製造方法。

1. 発明の名称

積層シート状物及び積層シート状物の製造方法

3. 発明の詳細な説明。

(産業上の利用分野)

2. 特許請求の範囲

(1) 紙、不織布、織物等のシート状基材と熱融着性フィルムによって挟持された押し花、押し葉、ボブリ或いは折紙、切り絵等の図案状物が、網目状若しくは全面に孔を無数に開けてなる熱融着性フィルムによって接合され、基材シート状物の上に固着されてなる積層シート状物。

(2) 紙、不織布、織物等のシート状基材の上に押し花、押し葉、ボブリ或いは折紙、切り絵等の図案状物を敷置し、該押し花若しくは押し葉、或いは折紙、切り絵等の図案状物の上を、更に網目状若しくは全面に孔を無数に開けてなる熱融着性フィルムで覆って後、該シート状物を加熱して熱融着性フィルムをシート状基材及び図案状物と接合さ

本発明は、押し花やボブリ、押し葉、或いは折紙、切り絵等の図案状物をデザインとして使用した袋、カード、絵葉書、並びに包装・被覆材料として用いることができる積層シート状物及び積層シート状物の製造方法に関する。

(従来の技術)

袋、カード、絵葉書、並びに包装・被覆材料に用いられるものには、印刷された用紙を用いるのが一般的であるが、使用者の好みの多様化に因って押し花や押し葉等を紙に貼りつけたもの等が使用されている。

この場合押し花や押し葉等を台紙となる基体の上に接着剤や粘着剤で貼り付けるとか、表面をボ

リエステル樹脂等のプラスチック製のフィルムでプレス接着したり、或いは抄造時に混入する等の製法が一般に行われている。

しかるに、単に貼り付けたものは損傷し易く、耐久性に欠ける。又プラスチックで覆われたものは損傷や耐久性の点では問題無いが、押し花等の特徴である自然感が損なわれる上に、特に香りを有するボプリ等の場合には、香りも封じ込められてしまう為、素材の持つ特徴を活かしきれない。

一方紙の繊維(パルプ)等で混入したものはボプリ等の香りを逃がさないようにする点では遇しているが、透明感に劣り、ボプリや押し花等の保持される物の自然感を損なう欠点がある。

(発明が解決しようとする問題点)

本発明は、押し花や押し葉、ボプリ、折り紙等の保持される薄葉状物の持つ色や自然感、香り等を損なうことなく、損傷しにくく、耐久性のある葉、カード、絵葉書並びに包装・被覆材料等を提供するものである。

付着させたりすることにより、香りを楽しむことも可能となる。

基材として使用する材料は特に限定するものではないが、表面を覆う網目状若しくは全面に孔を無数に開けてなる熱融着性フィルムを被せて、表面から加熱接着する際に溶融して変形したり、変色しないしは変質しないシート状の物、例えば紙や加工温度で変質しない材料を用いた織布、編布、不織布などであり、一方熱融着性フィルムの網目の粗さ、若しくは全面に開けられた孔の大きさ及び密度は、出来るだけ細かい孔を全面に多数開けているほうが、接着性、耐久性、その他の本発明の特徴を良く発揮することが出来る。

熱融着性フィルムと保持物及び基材との接着には、ファイロン掛け、熱プレス、熱ニードル等任意の方法で使用する熱融着性フィルムの上から該フィルムの融点以上の温度にて加熱し、軽くプレスすれば良い。

(問題を解決する為の手段)

本発明に使用する網目状若しくは全面に孔を無数に開けてなる熱融着性フィルムとしては、ポリエチレン、ポリプロピレン、ポリアミド、ポリスチレン等から選ばれる一種若しくは2種以上の合成樹脂を組み合わせたものを用いることができるが、自然感を強調する場合には染料・顔料等で着色されたり、増量剤等が入って不透明性のあるものは好ましく無い為出来るだけ融着後透明感の得るものが好ましい。

しかし、敢えて不透明感や、表面の網目状着色を利用して、外觀の多様化を計ることも可能であり、この場合には逆に染料・顔料等で着色されたり、増量剤等が入って不透明性のあるフィルムを用いれば良い。

又、本発明に使用する熱融着性フィルムは、網目状若しくは全面に孔を無数に開けてなるものであるから、ボプリ等の自然に香りを有する物丈でなく、匂いを本来有さないものであっても、香料等を保持される薄葉状物に付着させたり、基材に

(実施例)

カードに使用する厚手の上質紙にラベンダーのボプリを置き、その上に熱融着性フィルムNE1909 M35 (18g/ml) (Smith and Nephew Plastic Limited 製) を設置したラベンダーのボプリを完全に覆う様に載せ、テフロン加工をしたアイロンにて140°Cで20秒プレスしてボプリ付きの葉カードを得た。

本カードはラベンダーの押し花が自然のままの状態で見え、香りも長時間楽しむことが出来、又表面を擦っても簡単に損傷しない耐久性のある葉として使用出来た。

特許出願人

ダイニツク株式会社